

令和5年度宮崎県看護協会 3職能4委員会合同研修会

研修名 「知ろう!宮崎県民の健康課題

～HPV ワクチンについて～

日本では毎年1万人以上が子宮頸がん罹患し、患者数・死亡率ともに増加しており、中でも宮崎県は子宮頸がんの罹患率が全国ワースト1位である(2019)。子宮頸がんは HPV ワクチン接種によって予防可能であるが、日本の接種率は非常に低い。また、HPV は咽頭がんや肛門がんなど男性に多いがんに関係していることが分かっており、HPV ワクチン接種について正しい知識の普及・啓発が求められている。そこで、県民の健康課題と HPV ワクチンについて学び、課題解決のために看護職としてできることは何かを考える機会としたい。

開催日時 令和5年6月18日(日)9:30~12:00 (受付 9:00~)

会場 宮崎県看護等研修センター (宮崎市学園木花台西 2-4-6)

講師 蛭原 夕起子 氏 宮崎県福祉保健部 健康増進課 課長補佐
川越 靖之 氏 宮崎県産婦人科医会会長
宮崎県立看護大学 教授

対象 宮崎県内の看護職

定員 会場 :80名

Web配信 :80名(個人または施設単位で配信可能 定員になり次第締め切ります)

申し込み 研修管理システム【マナブル】から申し込みください。

申し込み期間 令和5年5月8日(月)~5月26日(金)16時

(右のQRコードから研修検索・新規登録できます)

受講料 会員 525円 非会員 1,050円
(マナブルから受講料の支払いをお願いします)
支払い期限 令和5年6月8日(木)16時



問い合わせ 公益社団法人 宮崎県看護協会 担当:山口 渡部 日高
TEL 0985-58-0622 FAX 0985-58-2939
e-mail kyouiku2@m-kango.net

○プログラム

- 研修目標
- ・宮崎県民の健康課題について理解することができる
 - ・HPV ワクチンについて正しい知識を得ることができる

時間	内容	講師
9:20	研修オリエンテーション	
9:30~10:00 (10分休憩)	講演①「宮崎県民の健康課題について」	宮崎県福祉保健部 健康増進課 課長補佐 蛭原 夕起子 氏
10:10~11:40	講演②「HPV ワクチンの必要性について」	宮崎県産婦人科医会会長 宮崎県立看護大学 教授 川越 靖之 氏
11:40~ 12:00	質疑応答 アンケート記入 閉会	